



# いはら陽輔

## 活動レポート「今こそ始める和光の未来づくり」

### 平成29年和光市議会9月定例会報告

8月31日(木)～9月22日(金)の期間で9月定例会が行われました。9月定例会では平成28年度の決算審査を行いました。決算の概要については以下の通りです。

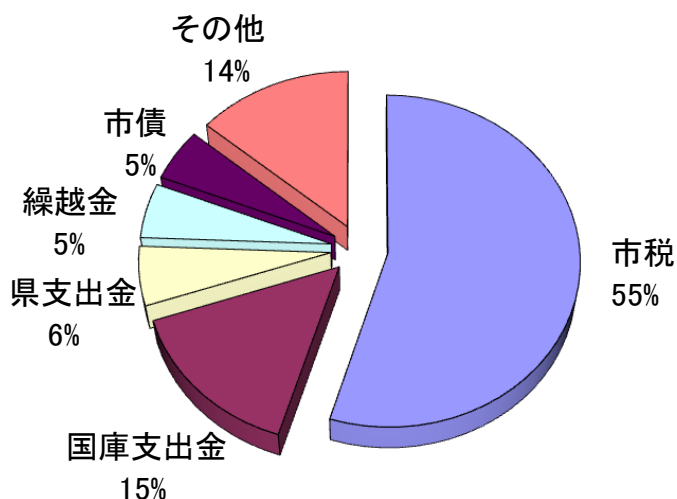
予算(予算現額)と支出(支出済額)の比較 (単位:千円)

会計名	予算	支出	差引額
一般会計	27,067,096	25,487,608	1,579,488
国民健康保険	8,372,788	8,173,052	199,736
後期高齢者	650,705	626,215	24,490
介護保険	3,339,065	3,249,490	89,575
和光市駅北口	836,380	560,500	275,880

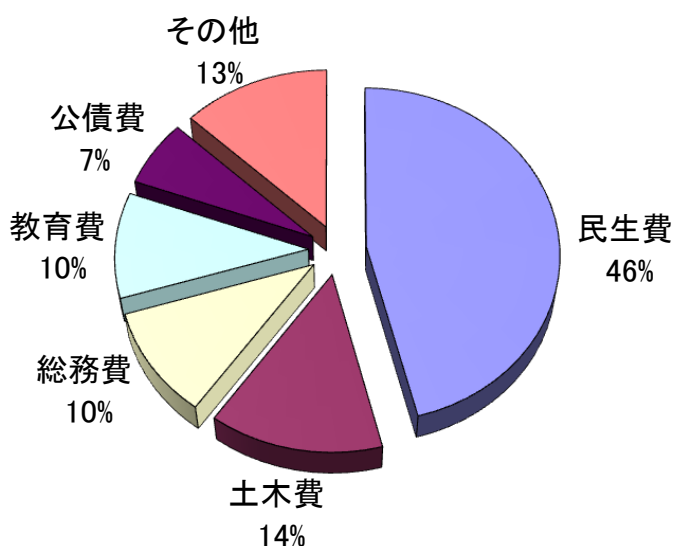
前年度一般会計決算との比較(単位:千円)

	平成27年度	平成28年度	増減額
①歳入	29,708,026	26,543,992	-3,164,034
②歳出	28,281,608	25,487,608	-2,794,000
③差引額(①-②)	1,426,418	1,056,384	-370,034
④翌年度繰越額	114,056	152,808	38,752
実質収支(③-④)	1,312,362	903,576	134,279

平成28年度一般会計決算【歳入】の内訳



平成28年度一般会計決算【歳出】の内訳



平成26年度一般会計決算【歳出】の主なもの

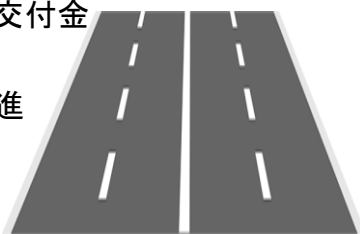
#### 民生費

- 総合福祉会館多機能型施設 指定管理料 1,864万9,096円
- 子育て世帯包括支援センター 管理運営 1億1,393万9,986円
- 専門職(栄養・口腔ケア) 相談・訪問指導委託料 390万円



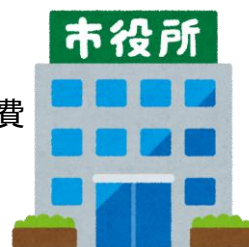
#### 土木費

- 市内循環バス運行事業交付金 4,369万9,308円
- 駅北口土地区画整理推進 5,633万2,023円
- 道路整備 1億2,532万9,000円



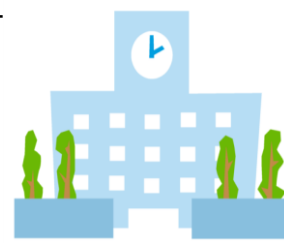
#### 総務費

- 広報わこう作成業務委託料 1,325万8,080円
- 住宅用省エネルギー機器等設置費 補助金 119万円
- ふるさと納税事業支援サービス 業務委託料 624万2,679円



#### 教育費

- 白子小学校体育館非構造部材 耐震化工事 389万8,800円
- デジタルミュージアム保守点検 業務委託料 38万4,048円
- 図書館分館施設整備 4,286万7,544円



# いはら陽輔の一般質問の要旨

## 手話の普及を含めた聴覚障害者への支援

問：手話の普及を軸に聴覚障害者への支援をさらに発展させてほしいと考えているが、今後の対応について伺う。

答：今後の対応は、制度化される手話奉仕員養成講座はもとより、あいさポーター研修と連携した普及事業等の実施を検討する。また、事故や病気等で聴覚に障害を持つことになった方には、手話の紹介を初め、スマートフォンやタブレットを活用した支援策を試行的に実施していきたい。

## Jアラートの動作確認

問：8月29日に北朝鮮が弾道ミサイルを発射した際に、一部の自治体においてJアラートが正常に動作しなかった。和光市のJアラートが正常に動作するのかどうか訓練を実施すべきと考えるが、いかがか。

答：Jアラート機器については、保守点検を業務委託で実施しており、基本動作及び受信機の状態を確認している。訓練については11月に国が行う全国一斉の訓練に参加する予定である。

## 避難勧告・避難指示のタイミング

問：市は水害発生時の避難勧告・避難指示の判断基準を設けているが、状況によっては空振りを恐れず早めの行動をとることについての見解を伺う。

答：雨の降り方が局地的、集中化しているという最近の気象状況を考えると、その時々々の気象状況、和光市の災害特性を分析し、さらには気象台とのホットラインもあるので、夜間に災害リスクが高まる場合など予想される場合には、例えば避難準備、高齢者等避難開始を早めに出すなど、柔軟に対応していく。

## 携帯電話販売店におけるセキュリティ対策

問：埼玉県青少年健全育成条例では、携帯電話事業者には契約の手続き時におけるフィルタリング等の説明及びフィルタリング導入を支援する努力義務が課せられている。埼玉県及び和光市は、販売店への働きかけは行っているか伺う。

答：県では条例に基づき、携帯電話販売店への立ち入り調査を2年に1回実施し、販売店に対し、携帯電話等のフィルタリング規制の周知と県条例の概要説明を行っている。和光市でも、フィルタリングの有効性及び重要性については認識しており、昨年度市内中学校3校の代表生徒達が会議を持ち、和光市中学生みんなの携帯・スマホ等利用

ルールを作成するとともに、和光市青少年問題協議会では、保護者向けのリーフレットを作成し、市内の小・中学校の全生徒の保護者に配布し、フィルタリングの設定についても周知をした。

## バス路線の拡充

問：和光市駅の拠点性の強化ため、別の鉄道路線の駅へのバス路線の新設が必要と考えるが、いかがか。

答：別の鉄道路線の駅へのバス路線は駅の拠点性を高めるものと認識している。これまでにバス路線の新規要望を行った際のバス事業者からの回答は、駅前広場へのバス発着所のスペース確保と採算性が課題であると伺った。

問：和光市駅南口の駅ビル建設、また、駅北口の高度利用化構想が具体的になった場合、バス利用者の需要に生じるのではないかと思う。バス路線の新設に関して、バス事業者と和光市駅周辺を取り巻く状況の変化を踏まえた上で話をされているのか伺う。

答：バス事業者とは、日ごろ道路工事の予定であるとか、循環バスの関係で情報交換を行っている。和光市駅周辺のまちづくりの動向についても、適宜情報提供を行ってきたい。

また、駅北口地区の高度利用化の構想については、今後北口の駅前広場計画について検討を行っていく際に、バス事業者と協議を行っていきたいと考えている。

## バス待ちスポット、まち愛スポットの導入

問：バス待ちスポットとはバス停から概ね50m圏内でバスを気軽に待つことができる施設で、まち愛スポットはバス停から概ね500m圏内でベンチや椅子を提供し、バス停まで歩く際に休憩できる施設である。対象となる施設はコンビニ、商店、病院、公共施設等である。3年前の議会で導入を提案したが、その後の検討状況について伺う。

答：この制度は、県が平成25年6月に創設し、現在登録済みの施設がある市町村は県内63市町村のうち25市町である。和光市内や近隣の朝霞、新座、志木では登録がない状況である。今後は県内の登録実績の多い市町村などから実務的なアドバイスをいただき、庁内の関係部局と連携を図りながら、まず市の公共施設から登録を進めていく。

※一般質問の詳細につきましては市議会会議録をご覧ください。

## infomation

### 12月定例会の開催予定

11月30日(木)	開会、提案説明
12月 6日(水)	議案に対する質疑
12月 8日(金)	総務環境常任委員会
12月11日(月)	文教厚生常任委員会
12月12日(火)	市政に対する一般質問
12月13日(水)	市政に対する一般質問
12月14日(木)	市政に対する一般質問
12月15日(金)	市政に対する一般質問
12月19日(火)	委員長報告、討論、採決、閉会

※正式な日程は11月28日(火)の議会運営委員会で決定します。

公式ウェブサイトをご覧ください  
<http://iharayosuke.com/>



いはら陽輔

検索

発行：和光市議会議員 いはら 陽輔  
〒351-0112 和光市丸山台1-1-10-402  
TEL/FAX ▷048-201-0791  
E-mail ▷iharayosuke@gmail.com  
Twitter ▷@iharayosuke